

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 3 月 29 日

| | | | | | | |
|----------|--------------|---|----------|---|-----|-------|
| 仕事の内容 | 地域介護予防活動支援事業 | | | | | |
| 担当部署・課長名 | 高齢介護 | 課 | 地域包括ケア推進 | 係 | 課長名 | 伊野宮 崇 |

| | | | |
|-------------------------------|----------------|-------|---|
| この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 | 施策番号 | 2 - 2 | - |
| 【施策名】 高齢者保健福祉の推進 | 総合計画書 (ページ) | 51 | |

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|---|---|--------|---|---|-----------|---|---|-----------|----|---|-----------|
| 予算名 | 款 | 4 | 地域支援事業 | 項 | 2 | 一般介護予防事業費 | 目 | 1 | 一般介護予防事業費 | 事業 | 1 | 一般介護予防事業費 |
|-----|---|---|--------|---|---|-----------|---|---|-----------|----|---|-----------|

| | | | |
|---|---------|---|---|
| 1 | この仕事の目的 | ① 誰(何)を対象にしていますか。 介護保険第1号被保険者及びその支援に関わる者 | ① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 介護保険第1号被保険者及びその支援に関わる者 ※支援に関わる者についてのデータがないため、2の対象指数においては、介護保険第1号被保険者数(年度当初の人数)を参考とする |
| | | ② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 介護予防に向けた取り組みが主体的に実施できるような地域社会の構築を目指す | ② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 介護予防に主体的に取り組むボランティアの数 ①介護予防リーダー養成数(総数) ②体操普及推進員養成数(総数) →③介護支援いきいき活動事業活動者数 |
| | | ③ そのために何をしましたか。 ①体操普及推進員養成講座を実施した。 ②介護予防リーダーや体操普及推進員の活動を支援するための連絡会を実施した。 | ③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) ①介護予防リーダーの養成数 ②体操普及推進員の養成数 ③介護予防リーダー連絡会等の開催回数 →④介護支援いきいき活動事業活動者数 |

| | | | | | | | | | |
|------|-------|-----------|----------------------|--|-----------------------|------------------------|------------------------|---------------------|--|
| 2 | 指標の推移 | | 単位 | 平成28年度実績 | 平成29年度実績 | 平成30年度実績 | 平成31年度目標 | 平成32年度目標 | |
| | | 対象指標 | ①の数値 | 人 | 21,974 | 22,386 | 22,770 | | |
| | | 成果指標 | ②の数値 | | ①98人 ②107人 ③86人 | ①106人 ②116人 ③86人 | ①106人 ②127人 ③86人 | | |
| | | 目 標 | ②の目標値 | | | | ①106人 ②127人 ③86人 | ①114人 ②138人 ③90人 | |
| | | 目標値設定の考え方 | | 介護予防に向けた主体的な取り組みの推進を目指し、前年度(前回)実績を目標に設定し | | | | | |
| 活動指標 | ③の数値 | | ①0人 ②20人 ③7回 ④86人 | ①8人 ②9人 ③8回 ④86人 | ①0人 ②11人 ③7回 ④90人 | | | | |

| | | | | | | | | |
|------------|----|---------|--------------|------------|------------|------------|-----------|---|
| 3 | 経費 | 事業費(実績) | | 円 | 3,649,432 | 6,160,568 | 2,539,307 | ※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。) |
| | | 財源 | 一般財源 | 円 | 462,361 | 770,071 | 317,414 | |
| | | | 特定財源 | 円 | 3,187,071 | 5,390,497 | 2,221,893 | |
| | | 人件費(目安) | 所要人数(再任用以外) | 人 | 0.5 | 1.5 | 1.0 | |
| | | | 所要人数(再任用) | 人 | | | | |
| | | | 職員人件費(再任用以外) | 円 | 4,133,500 | 12,400,500 | 8,244,000 | |
| 職員人件費(再任用) | 円 | | | | | | | |
| 事業費+人件費 | | 円 | 7,782,932 | 18,561,068 | 10,783,307 | | | |

この仕事における市の裁量 市の裁量は大さい

| | | |
|---|------|---|
| 4 | 環境変化 | この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 |
| | | 要支援・要介護状態ではなく、介護予防活動に意欲的な状態にある高齢者を対象に生活機能の維持又は向上にむけた取り組みを目的に開始された。 |
| | | 開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 現時点での高齢化率は26.8%である。今後は、高齢化率が上昇するだけでなく、75歳以上の後期高齢者の割合が高くなっていくことが予想される。高齢者が主体的に自らの介護予防により組むだけでなく、元気な高齢者は介護の担い手になることが求められている。 |

| | | | | |
|-----------|--------------|---|----------|-------------|
| 仕 事 の 内 容 | 地域介護予防活動支援事業 | | | |
| 担当部署・課長名 | 高齢介護 | 課 | 地域包括ケア推進 | 係 課長名 伊野宮 崇 |

| | | | | |
|-------------|---|------|--|-------------|
| 5 市民等の意見 | この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし | | | |
| | (1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可） | | | |
| 6 市民協働 | 取り組んだ | 取組手法 | ⑤ 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ） | |
| | (2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点 市としてできる支援、できない支援を改めて明確にして、説明を行う。 ボランティア活動の日々の困りごとに対し、共有する場、一緒に解決方法を考える場を設ける等住民の立場を理解すること、寄り添った支援が求められていると感じている。 | | | |
| 7 課題 | (1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題(2)」の内容 ボランティアの担い手が限られる中で、活動を維持・活発化してもらうには、どのような支援が有効なのか。 | | | |
| | (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。 ・体操普及推進員養成講座の実施 ・東京都市長会の多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業助成金事業を活用し、団体の自主事業に対し支援をおこなった。 | | | |
| | (3)(2)を踏まえた今後の課題 ・各ボランティア養成講座の参加者の確保、活動につながる支援 ・補助金を活用した団体の自主事業の自立性の確保 | | | |
| 8 今後の方向性 | (1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） ・各ボランティアの養成講座において、地域活動に対する意識付をもてるような働きかけを行っていく。 ・ボランティアの団体が必要な役割を果たせるよう支援を行っていく。 | | | |
| | (2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 | | | |
| | (3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。 | | | |
| 成果 | 成果を維持する。 | | 経費 | 仕事の経費は維持する。 |